

ほっと SPOT

表紙

今月のSPOT

道の駅 山中温泉
ゆけむり健康村



TOP NEWS

長時間労働改善ガイドラインを策定へ
～平成29年度パイロット事業最終報告～



今月のSPOT 山中温泉 ゆけむり健康村

温泉も楽しめる 山中ならではの道の駅

山中温泉の絶景スポット、鶴仙溪「こおろぎ橋」のそばにある道の駅。昔ながらの数寄屋風造りの駅舎で、中もアットホームな温かい雰囲気です。山中温泉源泉の入浴施設「ゆーゆー館」が隣接しており、ゆったりつかれるお風呂は近隣の住民にも大人気。施設内には食堂もあり、カレーやうどん・そば等のメニューが充実しています。

おすすめは、山中温泉の源泉を使用した「菊の湯温泉たまご」(1個70円)。口の中でとろ〜りとろける玉子の旨味がたまりません。買ったその場でいただくことも、お土産に持ち帰ることもできますよ。

冬の山中は、まだまだ雪も残っていて温泉街らしい風情を楽しめます。



上/くつろげる食堂
下/人気の菊の湯温泉たまご



アクセスマップ



道の駅「山中温泉 ゆけむり健康村」

- 【所在地】 〒922-0128
加賀市山中温泉こおろぎ町イ19
- 【施設】 軽食・喫茶、温泉、無線LAN
- 【駐車場】 トラック4台
- 【営業時間】 9:00～18:00、年中無休
(ゆーゆー館は10:00～22:00、
最終受付21:30、火曜定休)

直通ダイヤル



代表
076-239-2511
助成・融資事業
076-239-2284

適正化事業課
076-239-2285
陸災防
076-239-2393

ISHIKAWA

トラックのひろば

C O N T E N T S

3

MARCH
212号

ホームページ



1 TOPNEWS

長時間労働改善ガイドラインを策定へ
～平成29年度パイロット事業最終報告～

3 ご案内

初任運転者指導講習会
平成30年度整備管理者選任前研修日程
平成30年度引越事業者優良認定制度申請等に係る説明会
TV会議システムを利用した特殊車両通行許可制度講習会
平成30年度技能講習日程

7 2月のおもな NEWS

9 適正化 NEWS

安全の証し、「Gマーク」
大雪の教訓 降雪期への備え!

11 業界 NEWS

引越運送業の契約のルールが変わります
経営事項審査に係る告示改正に伴う土砂等運搬
大型自動車の表示番号の指定等について
トラック運送業界の景況感〈平成29年10月～12月期〉
事業用自動車の事故防止の徹底
自動車運送事業者における脳血管疾患対策ガイドライン
～脳健診の必要性和活用～
分散引越にご協力をお願いします!

16 情報コーナー

3月の行事予定
会員名簿の変更
交通事故発生状況
軽油価格

19 事例研究



TOP NEWS

トップニュース

トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会

長時間労働改善ガイドラインを策定へ

～平成29年度パイロット事業最終報告～

3月5日（月）、ANAクラウンプラザホテル金沢（金沢市昭和町）において、第6回トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会（近藤修司座長・北陸先端科学技術大学院大学講師）を開催しました。

会議では、ドライバーの労働時間短縮に向けて取り組んだパイロット事業（実証実験）の最終報告がされたほか、次年度の事業計画について協議をしました。

パイロット事業は、昨年度から実施している製造業における荷待ち時間短縮に向けた実験（コマニー株と上田運輸株）と本年度新たに取り組んだ食品物流におけるドライバーの付帯作業の削減を目指した実験（カナン株と二本松物流株）を2つの対象集団で行いました。

実験の結果、製造業では、慢性



出席者名簿

近藤 修司 (座長)	北陸先端科学技術大学院大学知識科学 研究科講師
西田 哲次	石川県商工会議所連合会・金沢商工会議所 企業経営アシストセンター長 (代理)
酒井 一芳	(一社) 石川県経営者協会業務課長 (代理)
永井 宏行	カナカン(株)物流システム部課長
杉浦 直人	石川県交通運輸産業労働組合協議会議長
久安 常信	(一社) 石川県トラック協会長
山田 秀一	北陸貨物運輸(株)代表取締役
中野 廣志	日本通運(株)金沢支店支店長
小前田 彰	小前田運輸(株)取締役会長
篠山 賢一	厚生労働省石川労働局労働基準部長 (代理)
林 伸治	国土交通省北陸信越運輸局 自動車交通部長 (代理)

的に長時間発生していた積み込み時の待機時間を荷主側の生産体制を見直し、出荷管理を徹底することにより、実験前に比べ約50%削減することに成功。また、食品物流では、これまでドライバーが行っていた荷揃えや積み荷のセットなどの付帯作

業を軽減するため、荷主側が一部付帯作業を請け負うとともに、物流を考慮した出荷スケジュールに変更した結果、ドライバーの労働時間削減に繋がったとする実験結果が報告されました。

平成28年度から2か年にわたり、全国で実施されてきた本事業では、荷待ち時間の削減や荷役作業の削減など一定の成果が報告されており、平成30年度には、国がパイロット事業で得た成果を活用して、長時間労働改善ガイドラインを策定し、その普及を通じてトラック輸送における長時間労働改善策の定着を図ることをとしています。

ご案内

初任運転者指導講習会

1. 日時 平成30年4月20日（金）～22日（日）
2. 場所 石川県トラック会館（金沢市粟崎町4-84-10）
3. 対象者 会員事業所の初任運転者に限る

【初任運転者】とは、

新たに雇い入れた運転者で、過去3年間に他の事業用自動車の運転者として選任されたことがない者。

4. 申込方法 すでにご案内の「受講申込書」にて、FAX（076-239-2287）にてお申し込みください。
5. 研修内容

4月20日（金）9：00～16：30

- ・ 事業用貨物自動車を運転する場合の心構え
- ・ 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法
- ・ 事業用貨物自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項（関係法令）
- ・ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ・ 運転者の運転適性に応じた安全運転

4月21日（土）9：00～17：00

- ・ 過積載の危険性
- ・ 適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況
- ・ 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ・ 危険物を運搬する場合に留意すべき事項
- ・ 日常点検、実車（タイヤチェーンの装着方法等）
- ・ 健康管理の重要性

4月22日（日）9：00～13：00

- ・ 貨物の正しい積載方法、実車
- ・ トラックの構造上の特性、実車

※その他に「実際にトラックを運転させ、安全な運転方法を指導」を20時間以上、自社で行う必要があります。



ドライバー用研修テキストは、
当協会ホームページからダウンロードできます。
<http://www.ishitokyo.or.jp/driver.php>

お問合せ （一社）石川県トラック協会適正化事業課 TEL 076-239-2285

ご案内

平成30年度整備管理者選任前研修日程

1. 対象者 整備管理者に選任が予定されている者で、整備士資格を有していない者。
2. 研修実施日及び実施場所

実施日	実施場所	申込締切
平成30年 4月19日(木)	石川運輸支局2階 会議室	4月12日(木)
5月16日(水)	石川運輸支局2階 会議室	5月9日(水)
6月21日(木)	石川運輸支局2階 会議室	6月14日(木)
7月25日(水)	石川運輸支局2階 会議室	7月18日(水)
10月18日(木)	※ 石川運輸支局 会議室	※ 10月11日(木)
11月14日(水)	※ 石川運輸支局 会議室	※ 11月7日(水)
12月13日(木)	※ 石川運輸支局 会議室	※ 12月6日(木)
平成31年 2月7日(木)	※ 石川運輸支局 会議室	※ 1月31日(木)

■受付時間13:10～13:30

■研修時間13:30～17:00

■申込期限内であっても定員に達した場合、研修日を変更していただく場合がございます。

※移転先の庁舎になります。詳細については後日改めてご連絡いたします。

3. 申込方法 「申込書」を石川運輸支局へFAXまたは郵送にて申込。

FAX	076-292-0129
郵送	〒921-8011 金沢市入江3-153 石川運輸支局検査整備保安部門

- ・「申込書」は、協会ホームページからもダウンロードできます。 
- ・定員各30名程度

4. 受講料 無料
5. その他
 - ・本人確認ができるものを持参（運転免許証等）
 - ・会場駐車場は狭小のため、公共交通機関の利用または、乗り合わせにご協力ください。

お問合せ 石川運輸支局検査整備保安部門 TEL 076-291-7852

ご案内

平成30年度引越事業者優良認定制度申請等に係る説明会

1. 内容 引越事業者優良認定制度に係る新規及び更新申請方法に関する説明



【引越事業者優良認定制度】とは、

消費者に安全・安心な引越サービスを提供する事業者の情報を提供することにより、市場においてサービス品質により選択される環境を創出し、品質の向上を図るため、引越事業者又は引越事業者で構成する共通の引越サービス名称を使用しているグループを客観的に評価する制度。

(公社) 全日本トラック協会が、平成26年度より実施。

2. 日時・場所

日時	場所
5月15日(火) 10:30~12:00	新潟県トラック総合会館 (新潟県新潟市中央区新光町6-4)
6月5日(火) 10:30~12:00	石川県トラック会館(金沢市粟崎町4-84-10) ※TV会議システムを活用した説明会

3. 申込方法 受講を希望される方は、当協会までご連絡ください。

ご案内

TV会議システムを利用した特殊車両通行許可制度講習会

1. 内容 特殊車両通行許可制度に関する基本的内容及びオンライン申請方法に関する説明(初心者向け)

2. 日時・場所

日時	場所
3月26日(月) 13:30~15:30	石川県トラック会館(金沢市粟崎町4-84-10)

3. 申込方法 受講を希望される方は、当協会までご連絡ください。

お問合せ (一社) 石川県トラック協会 TEL 076-239-2511

ご案内

平成30年度技能講習日程

講習内容	実施日
■積卸し作業指揮者講習（1ヶ月前より受付開始）	平成30年 6月23日（土）
■フォークリフト運転業務従事者安全教育講習	平成30年 7月28日（土） 平成31年 1月26日（土）
■はい作業主任者技能講習（1ヶ月前より受付開始）	平成30年 5月24日（木）～25日（金） 平成30年11月22日（木）～11月23日（金）
■交通労働災害防止担当管理者教育	平成30年 6月19日（火） 平成31年 2月22日（金）
■リスクアセスメント講習	平成31年 2月23日（土）

■フォークリフト運転技能講習

月 別	学 科		実 技 A			実 技 B			受 付 開始日
	金	土	1日目	2日目	3日目	1日目	2日目	3日目	
	13:00 } 18:00	8:30 } 18:00	8:30 } 17:30	8:30 } 17:30	8:30 } 18:20	8:30 } 17:30	8:30 } 17:30	8:30 } 18:20	
H30年4月		7日	8日	14日	15日	11日	12日	13日	3月 7日（水）
H30年5月		12日	13日	19日	20日	16日	17日	18日	4月12日（木）
H30年6月		9日	10日	16日	17日	13日	14日	15日	5月 9日（水）
H30年7月		7日	8日	14日	15日	11日	12日	13日	6月 7日（木）
H30年9月		8日	9日	15日	16日	12日	13日	14日	8月 8日（水）
H30年10月	5日 （免許なし）	6日	7日	13日	14日	/			9月 5日（水）
H30年11月		10日	11日	17日	18日	14日	15日	16日	10月10日（水）
H30年12月		8日	9日	15日	16日	/			11月 8日（木）
H31年1月		12日	13日	19日	20日	/			12月12日（水）
H31年2月		9日	10日	16日	17日	13日	14日	15日	1月 9日（水）

* 最少開催人数に達しない場合、または、1月、2月の天候不順の場合は中止することがありますのでご了承下さい。

フォークリフト運転競技大会 石川県大会

平成30年8月18日（土）

『事前練習日7月21日（土）』

お問い合わせ 陸災防石川県支部 TEL 076-239-2393



金沢第二支部

14日 新年全体会議

金沢第二支部(操川一郎支部長)は、新年全体会議を開催し、本年度の事業報告を行ったほか、金沢西警察署の小竹尚司氏が「交通事故防止の推進について」をテーマに講演を行いました。(金沢ゆめのゆ)



石川支部

16日 全体会議など

石川支部(久安常信支部長)は、運営委員会を開催し、支部会員向けの事故防止テキストの配布などについて協議しました。その後、全体会議を開催し、石川運輸支局の猿谷克幸氏を講師に招き、最近の運輸行政・改正法令等について説示を受けました。(粟津温泉のとや)



青年部会

16日 青年経営者研修会

青年部会(坂池克彦部会長)は、青年経営者を対象とした研修会を開催し、講師の渡辺次彦氏(㈱アトランティス)が「浜松のくじり社長 ただいま経営再建中」と題し、自社の事例をもとに経営改善のポイントについて説明をしました。(しいのき迎賓館)

News Calendar

2月の おもなNEWS

FEBRUARY 2018



適正化実施機関

1日 石川労働局と連絡会議

適正化実施機関は、石川労働局と連絡会議を開催し、最近の労働行政の動向や監督指導状況などについて情報交換をしました。(石川県トラック会館)



石ト協

11日 運行管理者試験事前講習会

トラック協会では、3月4日の運行管理者試験に向けた事前講習会を開催しました。受講者は、講師が解説する問題のポイントや出題傾向など試験対策に取り組みました。(石川県トラック会館)



金沢第一支部

24日 事故防止講習会

金沢第一支部(山田秀一支部長)は、事故防止講習会を開催し、「高速道路における交通事故防止」をテーマに、中日本高速道路㈱の得能毅氏が実際の事故映像を交えながら事故防止のポイントについて解説をしました。(金沢市異業種研修会館)



陸災防

24日 リスクアセスメント担当者養成研修

陸災防は、標記研修会を開催し、参加者らはグループ討議などを通じ、リスクアセスメントのポイントについて学びました。(石川県トラック会館)



加南支部

27日 全体会議

加南支部(小前田彰支部長)は、全体会議を開催し、メンタルコーチの飯山昶朗氏が「プラス思考組織のつくり方」をテーマに講演をしました。(サンルート小松)



適正化実施機関

20日 石川運輸支局と月例会議

適正化実施機関は、石川運輸支局と月例会議を開催し、巡回指導結果や行政処分状況などについて情報交換をしました。(石川県トラック会館)



青年部会

22日 全ト協青年部会全国大会

青年部会(坂池克彦部会長)は、東京都で開催された全日本トラック協会青年部会全国大会に参加し、全国の青年経営者らと交流を図りました。(京王プラザホテル)



陸災防

23日 交通労働災害防止担当管理者教育

陸災防(中野廣志支部長)は、交通労働災害防止を目的とした教育講習会を開催し、管理体制の確立や教育計画の策定をはじめとする労災防止ガイドラインの実践方法について学びました。(石川県トラック会館)



安全の証し、

「Gマーク」

Gマーク

検索

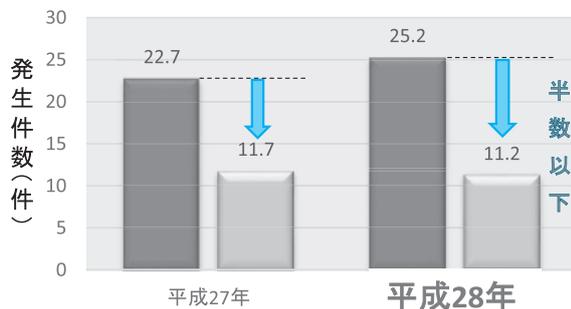
事故防止の状況や安全性向上の取組などを評価し
認定された"安全性"に優れた事業所の証です。

事故が少ない、Gマークトラック！！

平成28年（1～12月）の事業用トラック1万台あたりの事故件数とりまとめの結果、Gマーク認定取得トラックの事故件数は、認定を取得していないトラックと比較して、**半数以下（約44%）**となっています。

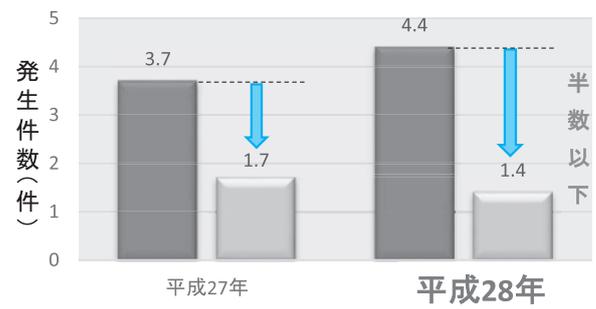
Gマーク取得状況別車両1万台あたり事故発生件数

事故発生件数



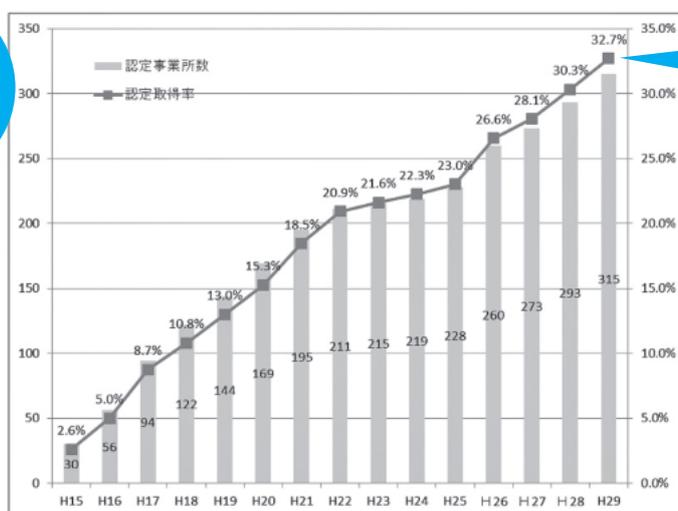
資料：自動車事故報告規則に基づく各年の事故報告書のデータを引用。
出典：国土交通省自動車局貨物課

うち死亡事故件数



■ Gマーク以外のトラック ■ Gマークトラック

認定
取得率



石川県では
32.7%が取得！
(全国28.9%)

Gマークに関するお問い合わせは [石川県トラック協会適正化事業課まで（TEL 076-239-2285）](tel:076-239-2285)

大雪の教訓 降雪期への備え！

今冬は、北陸地方を中心に記録的な大雪に見舞われ、2月6日には、福井県内の国道8号でトラックなど約1500台が立ち往生し、解消に3日を要するなど近年類を見ない気象状況となりました。

このような非常事態に直面した時、人命を守り、被害を最小限に抑えるためには、平時における組織的な危機管理が必要となります。

出発前

気象や道路の情報確認！
 オイラはどりあえず、早寝でえい！

前もって確認しておいて、助かった！

ママ知識 雪国の冬到来は早い？
 お出かけ直前の気象・路面情報の確認は安全のためもちろん大事なこと。さらに、運行地域の例年の初雪時期を確認しておくことで、余裕をもってタイヤ交換やチェーンなど冬装備の準備ができます。

出発直後

**燃料を満タンに！
 冬は給油もお早めに！**

スリップ事故 波瀾発生！

給油しておいて、助かった！

ガス欠になりそうだし、事故

次の給油所まで、ギリギリもつたろう！

午後から雪の予想だから早めに給油して行こう！

ママ知識 極寒でのガス欠は命取り!?
 雪道では、普通の道にくらべ燃料消費が早いものです。また、規制や事故による渋滞・ストップ時でも冬は暖房のためエンジンは掛ければなしになります。マイナス10度にもなる気温の中でガス欠を起こしたら生命の危機に直面することだって考えられます。冬期はいつもより早めの給油が鉄則です。

走行中（降雪前）

**早めに装着！
 冬タイヤ、チェーン。**

チェーンってどうやってつけるんだ？ 防寒着持ってくりゃよかった〜

早めに冬タイヤに交換しておこう！

ママ知識 ノーマルタイヤでの雪道走行は、罰則対象になります！
 道路交通法等により、積雪又は凍結のため滑るおそれのある道路において、自動車又は原動機付自転車を運転するときは、タイヤチェーンを取り付け、又は全車輪にスノータイヤやスタッドレスタイヤ等を取り付けることが義務付けされており、違反すると罰則の対象となります。（地域により異なる場合があります）

走行中（降雪時）

**車間距離を十分にとり、
 心と時間にゆとりを持って！**

冬期は、夏より多めに車間距離をとろう！

近づくすぎは、危険！

思ったより時間がかるな〜

ママ知識 雪道はずべるもの！
 冬用タイヤへの過信は禁物。
 スタッドレスタイヤなど冬用タイヤは年々高性能になっています。しかし、これらを装着したからといって、夏の道路と同じような走行ができるわけではなく、絶対スリップしない完全なタイヤはありません。車間距離を十分にとって、無理をせずゆとりをもったドライブを心がけましょう。

走行中（緊急時）

**強い地吹雪が発生したら、
 すぐに安全な場所に避難！**

ハザードランプを点灯して、後方のクルマに気付いてもらおう！

無理して走るんじゃない！ トホホ...

地吹雪がおさまるまで待とう！

視野ゼロ！ 恐怖のホワイトアウト現象。
 地吹雪時には、ホワイトアウト現象が起こりやすくなります。あわてずあせらずハザードランプをつけ、スピードを落とします。傘ブレーキをかけるスリップする可能性があるためやめましょう。防雪帯設置箇所は地吹雪地帯です。前後の追突に気を付け、車間距離を十分にとってください。

万が一に備え

【車載用防災セット】
 水、食料、防寒用シート、簡易トイレなど

荷主企業とも降雪期における運行への協力について、普段から確認をしましょう。

国土交通省

引越運送業の契約のルールが変わります

引越運送業においては、インターネットの普及によりウェブ上での一括見積もりによる引越業者の選択、単身引越への対応等、消費者ニーズや引越事業者が提供するサービス内容が多様化していること、ドライバー不足等が大きな課題となっていることを踏まえ、平成27年に「標準引越運送約款改正検討会」を立ち上げ、適用範囲の拡大や解約・延期手数料等の改正について検討をしてきました。

この度、当該検討会での議論を踏まえ、標準引越運送約款、標準貨物軽自動車引越運送約款及び標準貨物自動車利用運送（引越）約款の改正を行いました。

改正の概要

- (1) 標準引越運送約款及び標準貨物自動車利用運送（引越）約款の適用範囲に積合せによる引越運送を加える。
- (2) 解約・延期手数料の請求対象日及び料率を見直す。

※平成30年6月1日施行

	改正前	改正後
当日	運賃の20%以内	運賃及び料金の50%以内
前日	運賃の10%以内	運賃及び料金の30%以内
前々日	—	運賃及び料金の20%以内

国土交通省

経営事項審査に係る告示改正に伴う土砂等運搬大型自動車の表示番号の指定等について

経営事項審査における審査項目が改正され、建設業の許可を受けている事業者が保有する「営業用の大型ダンプ車のうち主として建設業の用途に使用する車両」が、平成30年4月1日から経営事項審査の評価対象となりました。

これに伴い、対象車両については、申請手続きを行い、車検証備考欄の表示番号の後に（建）と記載されていることが必要となります。

■新たに表示番号の申請を行う場合

表示番号はマル営表記となる。営業用ダンプ車の車検証備考欄に（建）表記。

■申請事項の変更を行う場合（現に使用しているダンプ車に追記する場合）

表示番号の変更は行わない。当該ダンプ車の車検証備考欄に手書きで（建）表記、及び運輸支局等名小印を押印。

申請先

石川運輸支局 輸送・監査部門（金沢市入江）

全日本トラック協会 **速報****トラック運送業界の
景況感****〈平成29年10月～12月期〉**

平成29年10月～12月期の業況判断指数（日銀短観12月）は、堅調な世界経済を背景とした好調な企業業績が景況感を押し上げ、5期連続で改善、中小企業・非製造業は6期連続の改善により平成3年11月調査以来の水準となった。

こうしたなか、トラック運送業では燃料価格上昇や労働力不足等によるコスト増加の影響を受け、経常損益はやや悪化したものの、「一般貨物」では輸送数量及び運賃・料金の水準は堅調に推移し、「宅配貨物」では運賃・料金の水準が回復基調で推移した。

その結果、景況感の判断指標は2・2となり前回（▲12・7）から14・9ポイント改善、平成26年4月調査以来のプラス圏に回復した。なお、今後の見通しは、燃料価格上昇や運転者の人材不足等が継続して影響することから、経常損益は悪化傾向となることが見込まれるため、今回から7・7ポイント悪化し、▲5・5となる見込みである。

今回（平成29年10月～12月期）の状況**①概況**

業界の景況感は「好転」とした事業者は26・2%（前回17・9%）、「悪化」とした事業者は22・6%（前回29・0%）で判断指標は2・2となり、前回（▲12・7）から14・9ポイント改善となった。

②一般貨物

一般貨物では、輸送数量が「減少」した事業者は19・5%、「増加」とする事業者が33・6%で、判断指標は12・0となり、前回（▲0・6）から12・6ポイント改善した。営業収入（売上高）は「減少」とする事業者が21・6%、「増加」とする事業者が35・9%で、判断指標は13・2となり、前回（2・0）から11・2ポイント改善した。営業利益は「減少」とする事業者が32・1%、「増加」とする事業者が23・8%で、判断指標は▲11・5となり、前回（▲12・3）から0・8ポイント改善した。

③特別積合せ

貨物宅配貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が50・0%、「増加」とする事業者が21・4%で、判断指標は▲39・3となり、前回（3・6）より42・9ポイント悪化した。営業収入（売上高）は「減少」とする事業者が27・5%、「増加」とする事業者が31・0%で、判断指標は▲6・9となり、前回（0・0）よりも6・9ポイント悪化した。宅配以外の特積貨物（以下「宅配以外貨物」という。）では、輸送数量は「減少」とする事業者が17・5%、「増加」とする事業者が39・7%で、判断指標は22・2となり、前回（34・0）から11・8ポイント悪化した。

④運賃・料金水準

運賃・料金水準は一般貨物12・8（前回7・4）と5・4ポイント改善、宅配貨物は82・8（前回67・9）と14・9ポイント改善、宅配以外貨物は52・4（前回50・9）から1・5ポイント改善となった。

今後（平成30年1月～3月期）の見通し**①概況**

業界の景況感の今後の見通しは、▲5・5（今回2・2）と7・7ポイント悪化する見込みである。

②一般貨物

一般貨物では、運賃・料金の水準が16・3（今回12・8）と3・5ポイント改善するものの、輸送数量は3・1（今回12・0）と8・9ポイント悪化することから、営業収入（売上高）は2・6（今回13・2）と10・6ポイント悪化するため、営業利益は▲18・3（今回▲11・5）と6・8ポイント悪化する見込みである。

③特別積合せ

宅配貨物では、運賃・料金の水準が72・4（今回82・8）と10・4ポイント悪化するものの、輸送数量が▲17・2（今回▲39・3）と22・1ポイント改善することから、営業収入（売上高）は27・6（今回▲6・9）と34・5ポイント改善するため、営業利益は6・9（今回▲24・1）と31・0ポイント改善する見込みである。宅配以外貨物では、輸送数量は28・6（今回22・2）と6・4ポイント改善するものの、運賃・料金の水準が47・6（今回52・4）と4・8ポイント悪化する影響を受け、営業収入（売上高）は36・5（今回39・7）と3・2ポイント悪化、営業利益は6・3（今回14・3）と8・0ポイント悪化する見込みである。

④運賃・料金水準

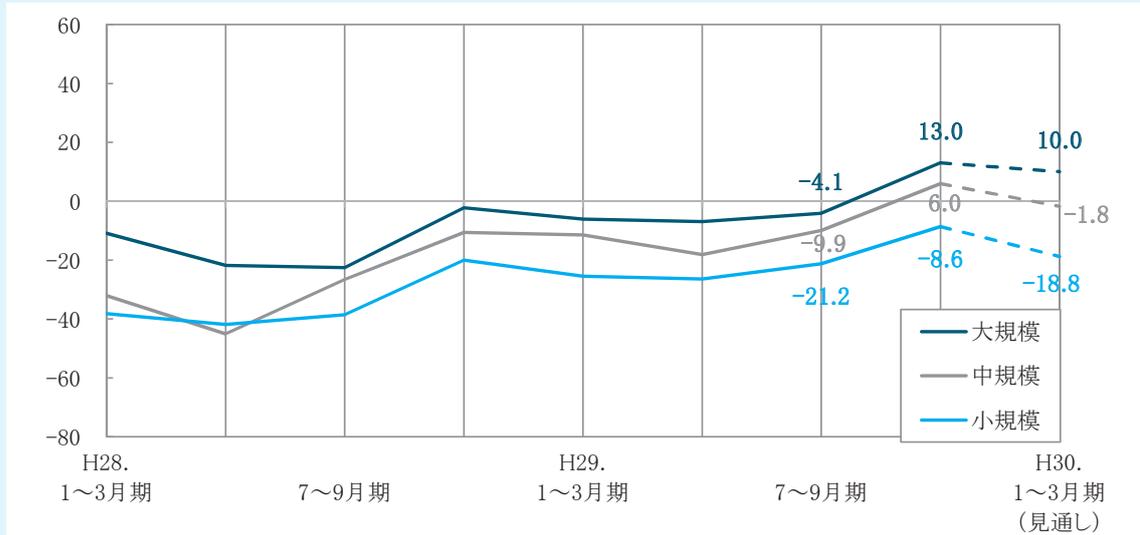
運賃・料金水準の今後の見通しは、一般貨物では3・5ポイント改善（今後16・3）、宅配貨物は10・4ポイント悪化（今後72・4）、宅配以外貨物は4・8ポイント悪化（今後47・6）する見込みである。

事業者特性別の特徴

① 規模 (注1)

- ・大規模事業者：13.0（前回▲4.1）と、17.1ポイント改善、今後は10.0と3.0ポイント下げる見通し。
- ・中規模事業者：6.0（前回▲9.9）と15.9ポイント改善、今後は▲1.8と7.8ポイント下げる見通し。
- ・小規模事業者：▲8.6（前回▲21.2）と12.6ポイント改善、今後は▲18.8と10.2ポイント下げる見通し。

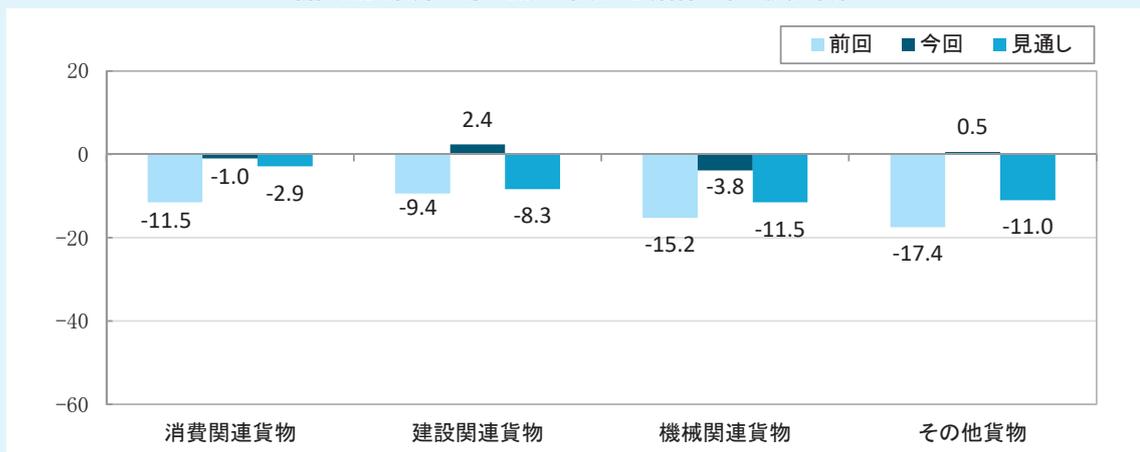
事業規模別 業界の景況感に関する指標の推移（H28.1～3期より）



② 品目 (注2)

- ・「消費関連貨物」：▲1.0（前回▲11.5）と10.5ポイント改善、今後は▲2.9と1.9ポイント下げる見通し。
- ・「建設関連貨物」：2.4（前回▲9.4）と11.8ポイント改善、今後は▲8.3と10.7ポイント下げる見通し。
- ・「機械関連貨物」：▲3.8（前回▲15.2）と11.4ポイント改善、今後は▲11.5と7.7ポイント下げる見通し。
- ・「その他貨物」：0.5（前回▲17.4）と17.9ポイント改善、今後は▲11.0と11.5ポイント下げる見通し。

品目別 業界の景況感に関する指標（一般貨物）



(注1) 規模別分類

大規模事業者：101両以上 中規模事業者：21両以上100両以下 小規模事業者：20両以下

(注2) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

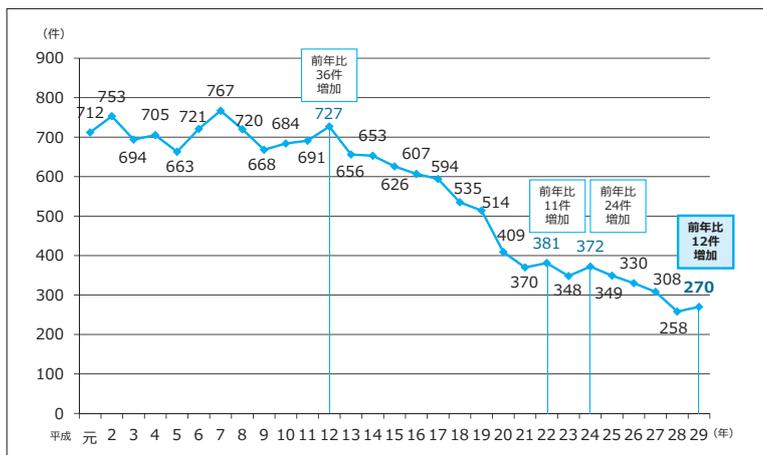
建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

〈事業用貨物自動車が第一当事者となる死亡事故件数の推移〉



出典：警察庁／（公財）自動車事故総合分析センター

全ト協
事業用自動車の事故
防止の徹底

2月15日付けの警察庁発表の「交通事故統計」によると、平成29年中に発生した、事業用自動車第一当事者となった死亡事故件数が5年ぶりに増加し、この中で軽自動車を除く事業用トラックについては、昨年比12件増の270件となっています。

このことを受け、今般、国土交通省自動車局安全政策課長より、事業用自動車の事故防止の徹底について、周知の依頼文書が発出されました。

つきましては本趣旨をご理解のうえ、左記事項に留意し、今後一層の事故防止対策に取り組まれるようお願い申し上げます。

1. 点呼の実施並びに乗務員の健康状態及び過労状態の把握を確実に行うという、安全確保の原点である運行管理業務を再確認し、徹底すること。
2. 運転者に対して制限速度の遵守や運転中の携帯電話等の使用の禁止など、法令遵守を徹底させることはもちろんのこと、運転者教育については、ドライブレコーダーの映像を活用する等効果的な指導方法を工夫し実施すること。
3. 運転者に対し、高齢者の事故の増加が社会的問題となっていることを理解させ、運行にあたっては、高齢歩行者、高齢自転車利用者、高齢自動車運転者に十分配慮させるとともに、自らが高齢の運転者に対しては、適性診断の結果等により自身の運転の特性を十分に認識した運転を心掛けさせること。

全日本トラック協会
自動車運送事業者における脳血管疾患対策ガイドライン
脳健診の必要性と活用

今般、国土交通省において、自動車運送事業者が、運転者の脳健診の受診等、脳血管疾患対策を進めていくために知っておくべき内容や取り組む際の手順等を具体的に示した「自動車運送事業者における脳血管疾患対策ガイドライン」及び概要版が作成されました。

つきましては、自動車運送事業者における脳健診の受診や治療の必要性について理解し、自主的なスクリーニング検査を導入し、運転者の脳血管疾患による事故防止を図るため、本ガイドライン及び概要版をご利用くださいますようお願い申し上げます。

ガイドラインについては全日本トラック協会のホームページからダウンロードできます。

http://www.jta.or.jp/rodotaisaku/kenko_kanri/nokekkann_guideline.html

HOME > 会員の皆様へ > 労働対策 > 「自動車運送事業者における脳血管疾患対策ガイドライン」脳健診の必要性と活用 > について

分散引越にご協力をお願いします!

例年、3、4、9、10月の時期は引越のご依頼が集中します。特に3月中旬から下旬、4月上旬に集中することが例年のパターンから予想されます。加えて、最近の人手不足により、混み合う時期は「希望日にあう事業者が見つからない」など、ご希望に添えない場合もあります。トラブルのないスムーズなお引越のためにも、早めのご依頼や混雑時期を外したお引越をご検討くださいますようお願い・ご協力をお願い致します。



2018年
3月~4月

引越混雑予想カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			3月	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
4月	1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21

特に混み合うことが予想されます

- やや混雑が予想されます
- 混雑が予想されます
- 特に混雑が予想されます

上記を参考に(3月前または4月中旬以降)のお引越の検討をお願い致します

チラシは、当トラック協会ホームページからダウンロードできます。

<http://www.ishitokyo.or.jp/hikkoshi.php>
TOP> 引越し安心マーク制度

EVENT CALENDAR 3月の行事予定

2日(金)	全ト協助成金担当者会議 (東京都)
4日(日)	平成29年度第2回運行管理者試験 (石川県トラック会館)
5日(月)	第6回トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会(ANAクラウンプラザホテル金沢)
6日(火)	第139回交通・環境対策委員会 (石川県トラック会館)
7日(水)	平成29年度北陸信越地域事業用自動車安全対策会議 (石川県トラック会館)
8日(木)	全ト協理事会等 (東京都)
9日(金)	巡回指導マニュアル改定説明会 (東京都)
12日(月)	第16回労働委員会 (石川県トラック会館)
13日(火)	全ト協輸送事業部関連会議 (東京都)
14日(水)	第45回正副会長会・第45回総務委員会合同会議 (石川県トラック会館) 第321回理事会・第297回交付金運営委員会合同会議 (")
15日(木)	石川支部第18回運営委員会 (金沢国際ホテル) 北陸地域国際物流戦略チーム平成29年度幹事会 (新潟県) 石川県道路安全・円滑化検討委員会 (金沢河川国道事務所)
16日(金)	建設輸送部会第6回WG合同会議・第9回全体会議 (テルメ金沢)
19日(月)	全ト協セメント・生コン輸送部会合同会議 (東京都)
20日(火)	金沢第三支部第13回運営委員会 (金沢市内) 石川運輸支局・適正化実施機関月例会議 (石川県トラック会館)
22日(木)	第29回石川県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会 (ホテル日航金沢)
23日(金)	加南支部第17回運営委員会 (サンルート小松) 石川県交通実験実施協議会 (石川県庁)
24日(土)	奥能登支部第12回運営委員会 (穴水町)
26日(月)	石川県貨物運送協同組合連合会理事会 (石川県トラック会館) 第98回広報委員会 (石川県トラック会館)
29日(木)	金沢第一支部第15回運営委員会 (ホテル日航金沢) 能登支部第12回運営委員会 (能登食祭市場)

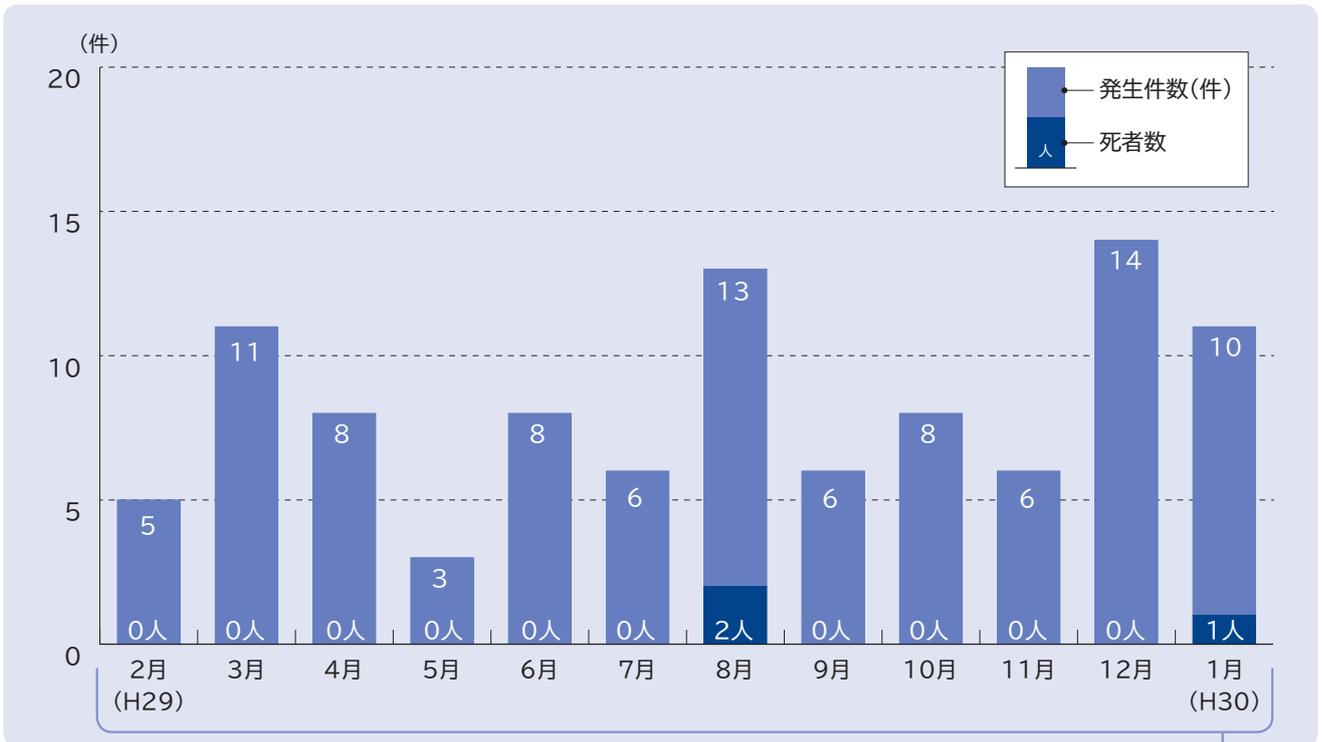
会員名簿の変更

項	行	事業所名	変更項目	変更内容
18	10	(有)裕進運輸	FAX	059-399-2113
21	11	岡山県貨物運送(株)	代表者名	西野高之
25	5	(株)齊藤運輸	代表者名	齊藤裕二



交通事故情報

石川県内 事業用貨物車の交通事故発生状況（過去1年）



内訳 平成30年事故類型別発生状況（1月）

		人对車両	車両相互							車両単独	計
			正面衝突	追突	出会い頭	追越・追抜	すれ違い時	右・左折時	その他		
平成30年	件数	1(±0)	1(+1)	6(+1)	0(-1)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	1(+1)	1(+1)	10(+3)
	死者	0(-1)	1(+1)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(+1)	0(±0)	0(±0)	1(±0)

※ () 内は昨年比

(提供/石川県警)

(参考)

石川県内全車種（乗用車含む）平成30年交通事故発生状況 1月（増減）

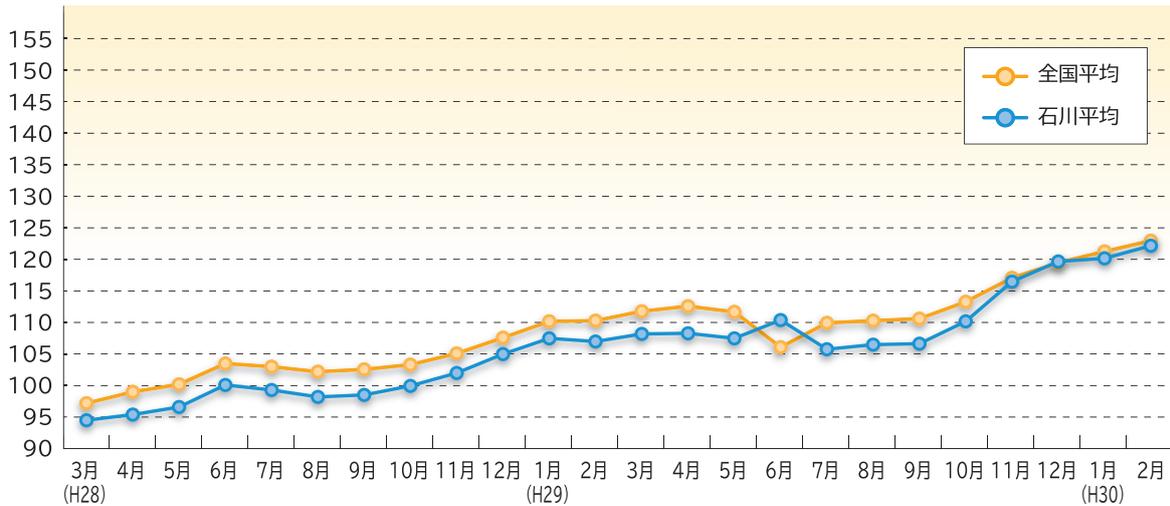
発生件数	死者数(人)
206(-31)	4(±0)



軽油価格情報

軽油小売価格推移表 経済産業省調べ “給油所軽油小売価格”

円/リットル
(税込み)

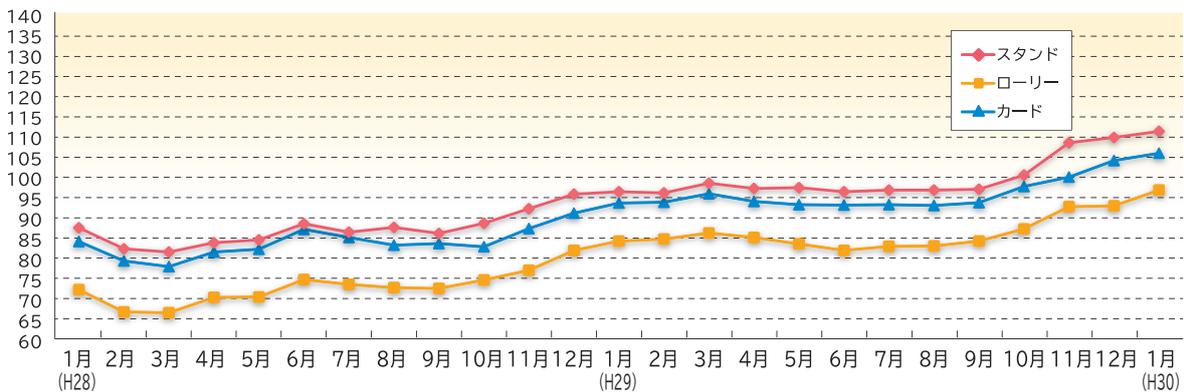


(平均価格)	H29 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30 1月	2月
全国	110.2	111.7	112.5	111.6	106.0	109.8	110.2	110.5	113.2	117.0	119.4	121.2	122.9
石川	106.9	108.1	108.2	107.4	110.3	105.6	106.4	106.5	110.1	116.4	119.6	120.1	122.1

石ト協 軽油価格等実態調査結果報告

●調査方法…県内 30 事業者へのアンケート調査

(地域：石川県内)



(消費税抜き)

(平均価格)	H29 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30 1月
スタンド	96.0	95.7	98.1	96.8	97.0	96.0	96.4	96.4	96.6	100.1	108.1	109.4	110.9
ローリー	83.8	84.3	85.8	84.7	83.1	81.5	82.5	82.6	83.8	86.8	92.3	92.5	96.4
カード	93.2	93.4	95.5	93.6	92.8	92.7	92.8	92.6	93.3	97.3	99.6	103.7	105.5
値上げ 要請額	2.5 (13社)	1.6 (11社)	1.3 (12社)	0.3 (6社)	0 (0社)	0 (0社)	0.8 (10社)	0.5 (10社)	1.6 (11社)	2.4 (12社)	4.1 (12社)	0.7 (10社)	2.1 (15社)

※値上げ要請額は、要請があった事業者の平均額。() 内は、要請のあった事業者数。

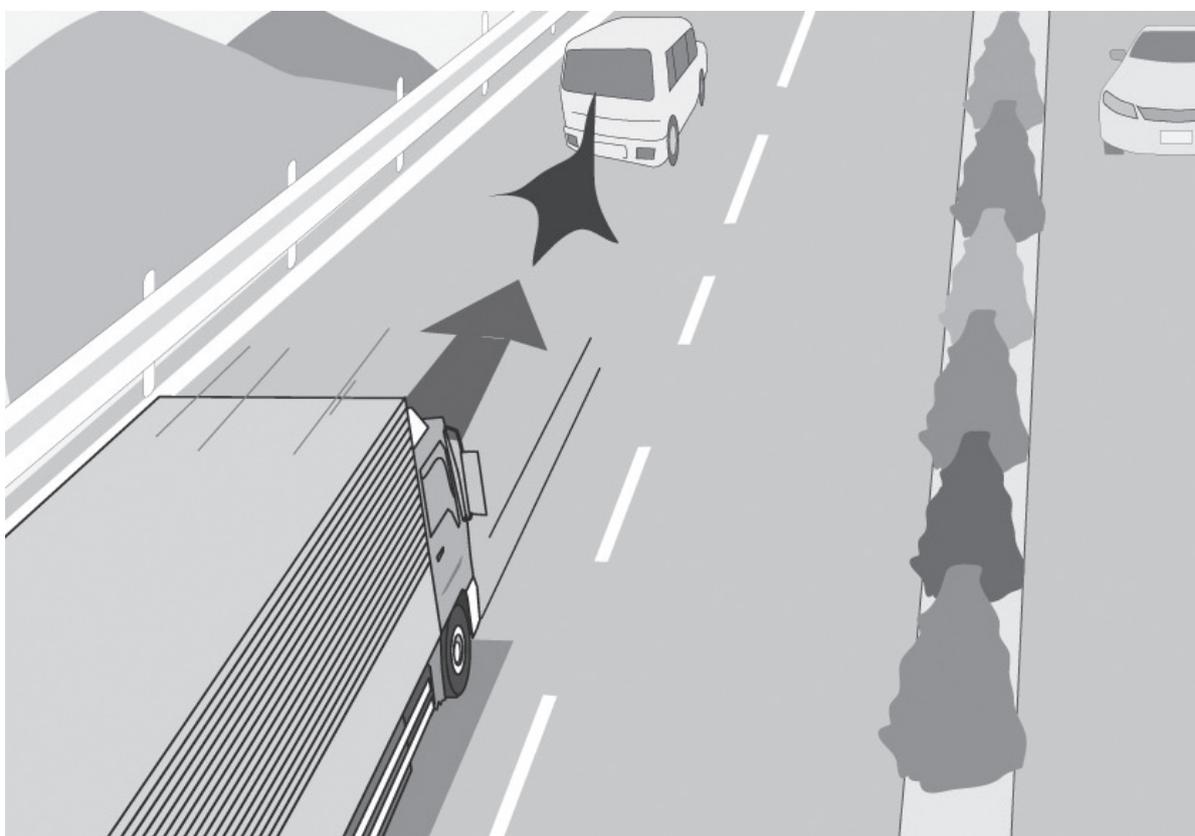
事故に
学び
安全運転に
生かす

事例研究 64

高速道路で前車に追突

事故の概要

- 発生日時 4月16日 午前11時40分頃 天候 晴れ
- 発生状況 配送先に向かって高速道路を走行中に、前車に追突して運転していた者に重傷を負わせたもの。
- 事故当事者 男性27歳 相手側 男性48歳
- 事故原因 運転者は、午後一番の配送先にむかって高速道路を走行していました。この日は、配送先が遠方で早朝からの長距離走行となったため、時間の余裕がないなか次のサービスエリアで昼食を取ろうと考えていました。そのとき、前方の軽四貨物車との車間距離が詰まっていくのを感じましたが、減速せずに追い越そうと判断し、右ミラーで後方を確認して前方に視線を戻したところ、目の前に軽四貨物車が迫っており追突してしまいました。



提供：中部交通共済協同組合 安全推進部

被害／損害

48歳男子後遺障害8級

総損害額4,000万円

■被害概要

- ・被害者の職業 自営業（軽四貨物運送業）
- ・被害状況 第一腰椎破裂骨折、変形性脊椎症など
入院3ヶ月・通院16ヶ月

■損害額内容

- ・治療費 660万円
- ・休業損害 540万円
- ・逸失利益 1,400万円
- ・慰謝料 1,100万円
- ・弁護士費用その他 300万円
- 計 4,000万円

■運転者について

今回の事故により運転免許取消（1年）の行政処分を受けました。

被害者について

被害者は、運送会社で配送業務を約10年間行っていました。1年前に配置転換で事務の内勤を命じられたことから、どうしても配送業務がやりたくて、知人等の協力もあり、半年前から個人運送店（軽四貨物運送業）を始めました。業務内容としては、平日は決まった荷主からの配送を行い、土日祝日は協同組合からの紹介で2人程度までの引っ越しと個人宅への商品配送を行うことで、順調に売り上げが伸び始めてきたところでした。

今回の事故で被害者には、脊柱に大きな障害が残りました。特に脊柱の腰椎部の障害が大きく、腰に負担が掛かる仕事は短時間しか無理がきかなくなり、重い荷物の積み降ろしもできなくなりました。それにより、事故後は引っ越しや重い荷物の配送業務については請け負うことができなくなり、収入が大きく減少してしまいました。

被害者は、自身が希望し、独立して始めた運送業の仕事が、ようやく軌道に乗りかけた矢先にこの事故に遭い、仕事が十分にできない体にされたことに悔しさと憤りを覚えながらも、収入が大きく減少したことから、大学と高校に通う2人の息子の将来や、今後の家族の生活に大きな不安を抱えることとなりました。

この事故から学ぶ事

今回の事故の原因は運転者が（相）車との速度差の目測を誤ったことにあります。

高速道路を長時間運転してきた疲れと、運転者に自覚こそないものの無意識のうちに急いでいたことが、注意力や集中力の低下を招き、危険に対する認識が薄れていたのです。前車との車間距離が詰まっていくのを確認しながら、減速もせず前方から目をはなしたことが、今回の事故を引き起こしてしまいました。

追突事故は依然として最も多い事故形態です。運転中は集中を切らさず、前方をしっかりと見つめて、またスピードを出しすぎないように心がけましょう。

特に高速道路では速度差の目測を誤りがちです。追いつきをする際は、目測を過信することなく、前車との車間距離を十分に保ち、余裕を持って行いましょう。

提供：中部交通共済協同組合 安全推進部



2月5日から8日にかけて北陸地方を襲った記録的な大雪。金沢トラックステーションでも降り積もった雪の除雪に追われました。(2月6日)



今月の
BEST SHOT!
ベストショット

旬の

「じねもん」
味わいまっし!

JIWAMON



©石川県観光連盟

能登のまいもん、
冬の楽しみ
「能登かき」

秋から冬にかけて、その旬の味覚を楽しむ能登かき。小粒で肉厚、甘みが多いのが特徴です。養殖のかきは収穫までに2～3年かかるのが一般的ですが、海中の栄養素に恵まれた能登で育つかきは生育が早く、わずか1年で出荷が可能になります。

「海のミルク」と呼ばれるほど栄養素たっぷりのかきは、冬の能登になくてはならないご馳走です。